

汎用設備保全システム (小型MIV611弁・3連型)

小型MIV611弁 (3連型)



MIV611-M02T

MIV611バイパス弁



MIV611-B01

MIV611バイパス付メンテ弁



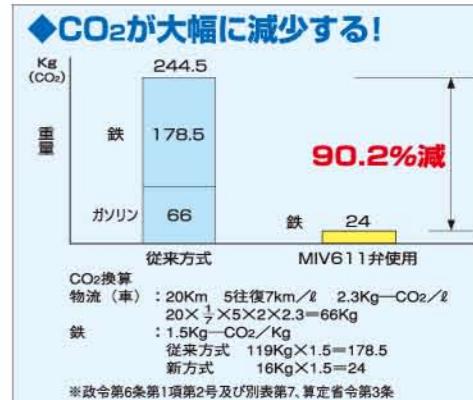
MIV611-BM03

従来の取付部にそのまま取付けられます。
また、電磁弁のメンテのため取外した状態
でもバイパス循環できます。

製造設備などは、その一部が故障した場合には関連設備にも影響を与えます。

機械設備に発生する故障や異常を事前に察知したり、発見することが
コスト低減、人件費の節約、時間や資源の節約につながり、安全性の確保につながります。

- ◎異物やクーラント液の侵入で、ちょこ停(設備の停止)が頻繁に起こり困っている!!
- ◎ひとつの設備が停止するとすべてのラインが停止し、生産効率、人件費、電力費等が増大!!
- ◎断熱圧縮でエアが14MPa時、1000°C以上となり作動油の劣化が早い!!
- ◎ホース交換時、エアが抜けなくて困っている!!
- ◎試運転調整時、作動油が飛び散り機械と床などがベトベトになり、すごく危険で6Sが大変!!
- ◎作動油が2倍で産業廃棄物も2倍、さらにCO₂を多量に排出し、環境規制が心配!!
- ◎設備が頻繁に停止するので、製品価格が高くなる!!



システムを循環除去することで…

ちょこ停が激減・ライン停止もほとんどなく、作動油の長寿命化・CO₂減少・安全性向上

エアと異物によるトラブル発生?

摩耗による
クーラント液の侵入

クーラント液は生成物
を発生し異物になる

異物は油圧機器の
故障を発生する

設備停止

製品価格
アップ

作業時間延長で
人件費アップ

CO₂排出量
アップ

作業時間延長で
電力費アップ

機器修繕費
アップ

